

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	5-4-1		事業名	定山溪温泉活性化補助
担当	観光文化局観光コンベンション部観光企画課 梶田 TEL211-2376			
全 体 計 画				
事業内容	地域の観光関連事業者、町内会、住民などが中心となった「定山溪温泉まちづくり委員会」により、平成16年度に策定された「温泉観光地活性化モデル事業アクションプラン」に関連する事業や、定山溪観光協会が継続して行っている定山溪温泉地域の魅力向上、来客誘致促進事業への支援を行う。		＜年度別の事業内容＞	
			平成19～22年度 ・定山溪来客誘致促進補助(1/2補助)	
事業内容 ・ 量 ・ 場 所 ・ 規 模 ・ 件 数 等	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・健康保養温泉地のまちづくり事業補助 「早朝ウォーキング」、「癒しの回廊で野の花散策」、「大人の遠足・紅葉名所めぐりウォーキング」、「ロビーコンサート」、「スノーシューウォーキング」などの事業 ・健康保養温泉地づくり事業 健康チェックステーション整備及びプログラム開発、健康食メニューの開発など 【事業費】 3,000千円(定山溪来客誘致促進事業に対する補助金)		<ul style="list-style-type: none"> ・健康保養温泉地づくり事業補助 観光客の受け地整備事業・健康保養プログラム開発事業(野の花散策ツアー実施、山野草ガイドブック作成、ホテルロビーコンサート、健康チェックステーション設置、エコ野菜・エコ果物の料理開発など)及び宣伝事業 【事業費】 3,000千円(定山溪来客誘致促進事業に対する補助金)	
	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(予算)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・癒しと湯のにぎわい事業補助 癒しの回廊で野の花散策、雪冬路でお出迎え、湯めぐりスイーツ手形などの各事業及び宣伝広告の実施 ・定山溪温泉かっぱウィーク事業 定山溪アート縁日や、エコ収穫祭、ステージイベント、喜茂別町との交流イベントなどの実施 【事業費】 3,000千円(定山溪来客誘致促進事業に対する補助金)		定山溪来客誘致促進事業に対する補助金 3,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地域限定土産品開発事業 ・健康保養温泉地づくり(早朝ウォーキング、癒しの回廊で野の花散策、雪冬路でお出迎え) ・定山溪温泉かっぱウィーク事業 ・日帰り滞在促進宣伝事業 ※計画外追加事業 定山溪観光客誘致関連事業(委託料) 3,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・定山溪関係者と外部とのイメージのikai離や強み・弱みを把握するための調査の実施 ・定山溪関係者が能動的、継続的に取り組めるような共通目標を設定するワークショップの開催 	

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	5-4-1			事業名	定山溪温泉活性化補助		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)	
定山溪の来客数	2,435千人	—	—	—	—	—	
定山溪の来客の満足度	82.6%	—	—	—	—	—	
【代替目標】定山溪の宿泊者数	1,813千人	1,408千人	1,394千人	1,227千人	1,600千人	1,600千人	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 本事業は、町内会等も構成員となっている定山溪観光協会の主体的な事業であり、その実施にあたっては、地元のサークルや地域の大学などとも協力、連携のうえ実施している。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] 本事業の補助金は1/2補助であり、総事業費の半分は定山溪観光協会において負担している。 [人材協力] 定山溪観光協会の構成員である定山溪地域の地元観光関連事業者等が主体となっている。 [情報協力] 該当なし [その他の協力] 該当なし</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 本補助事業を活用して実施される各種事業については、定山溪観光協会、札幌市HPやリーフレット、地域情報雑誌等を用いて広く周知を図っている。</p>							
評価(成果)				課題			
地域の観光事業者、町内会、住民などが中心となった「定山溪温泉まちづくり委員会」により策定されたアクションプランの事業実現を支援するとともに、健康保養温泉地づくり事業を軸に魅力向上のための各種プログラムの開発等の側面的な支援を行い、定山溪温泉地域の魅力づくりとにぎわいの創出に貢献した。				定山溪地域においては、ライラック荘の売却や、国道拡幅等まちづくりに影響を及ぼす計画があることから、これらの動きを注視し、連携すべきことは関係機関と連携していく必要がある。			
今後の事業の予定・方向							
「協働による観光振興の推進」を図り、アクションプランに基づく「山野草湯の里」「健康保養温泉地」をテーマとした事業など、定山溪地域が一体となって進めるまちづくりの実現のために引き続き支援を行っていく。							

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		5-4-1			事業名	定山溪温泉活性化補助		
事業費の推移								
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計		
計画	事業費	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000		
	財源内訳							
	国・道支出金	0	0	0	0	0		
	市の債	0	0	0	0	0		
	その他の他	0	0	0	0	0		
一般財源	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000			
予算	事業費	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000		
	財源内訳							
	国・道支出金	0	0	0	0	0		
	市の債	0	0	0	0	0		
	その他の他	0	0	0	0	0		
一般財源	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000			
実績	事業費	3,000	3,000	3,000	-	9,000		
	財源内訳							
	国・道支出金	0	0	0		0		
	市の債	0	0	0		0		
	その他の他	0	0	0		0		
一般財源	3,000	3,000	3,000		9,000			
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22予算事業費) / (計画事業費)					100.0%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)								
<p>《全体》 定山溪の来客数については、定山溪についての入り込み数公表を取りやめたため廃止。来客の満足度については、札幌市全体の満足度の中の一部である、定山溪の数値を抜き出すことは、正確性を欠くため公表を取りやめたため廃止。目標値についても、19年度の1,408千人をベースに見直し、1,600千人とした。</p> <p>[19年度] [20年度] [21年度] [22年度] 事業補強の意味合いで、計画外追加事業を行う予定。22年度総事業費6,000千円。</p>								